

# 青白

貝塚市立二色小学校 校長室だより第8号

H22年6月15日発行

貝塚市二色1-3-1

Tel 072-438-2925 Fax 438-2926

☆土曜人權学習参観、多数のご参加ありがとうございました。☆

☆PTA ソフトボール大会、雨の中、お疲れ様でした☆

## 「がんばっています、うちの子！」

お手紙をいただきました。ご紹介します。

「うちの家庭は、父母共に就労しており、帰宅も早くても夜7時過ぎです。そんな父母を見ているためか、小学4年生と2年生の姉弟は、さみしさを我慢しながら、姉は毎朝風呂掃除、弟は朝食の後の食器洗いを日課として、がんばってくれています！！頼もしい限りです。」

「私も、毎回楽しみに『青白』を拝見させてもらっている一人です。うちの子は、3年生になって、パンを一度も残さずに食べて帰っています。コーン入りや果物入りが苦手で、1・2年生時は、よく残していました。しかし、『おれ、3年生からは残さず食べる！』と宣言しましたが、6月に入ってもがんばっています。」

「お風呂洗いを家族が気持ちよく入浴できるように、頑張ってくれています。旅先で、自分で作ったガラスコップを世界で一つだけの宝物にして、とても丁寧に大切に使っています。」

そうですね。自分のしていることが誰かの役に立っている・・・そういう満足感く居場所があるという実感は、人を頑張らせてくれますね。また、子どもが頑張ってくれると、親もエネルギーをもらいますよね。

昔話ですが、私は小学3年生の時、夏休み（8月12日～16日ぐらい？）お盆休みを除いて、毎日プールで泳ぎました。ほぼ35日ぐらいですか？午後1時～3時ぐらいまで。誰もが自由に泳いでいました。担任の先生に、9月に会ったとき、「はあー！よう毎日泳いだなあ！！」と驚かれました。その時のプールの水のぬるさ、夕立の粒が体に当たって痛かったこと、雷が鳴って、怖くて水から上がれなかったこと、母親がプール当番で白い日傘を差してサイドにすわっていた日のこと、鼻に水が入って喉なのか鼻なのか？が痛かったこと、帰ってから体がとろけるかのように眠りについたことなどを、今も覚えています。幼なじみの子に、「私の方が1日多い！」といばられたことも・・・昔の田舎にはコンビニもゲームもなかったから・・・そのおかげか？今でも、結構長く泳げます。「がんばった」とは思いませんでした。楽しかったから。

少し早いですが、もうじき夏休み。何かがんばってみるのもいいかもしれませんね。ご家庭でも、お父さん・お母さん・おばあさん・おじいさん・・・の小さい頃がんばった話を聞いてみるのもいいのではないですか？

もちろん、今お仕事でがんばられていることを話してやるのもいいのではないのでしょうか。子どもは、しっかり聞いてくれると思います。

がんばっていると言えば、今年も5・6年生の「委員会活動」、とてもがんばってくれています。学校のあちこちでその姿を見つけます。1年生の掃除の手伝いをしている6年生、頼もしいですね。ありがとう。